

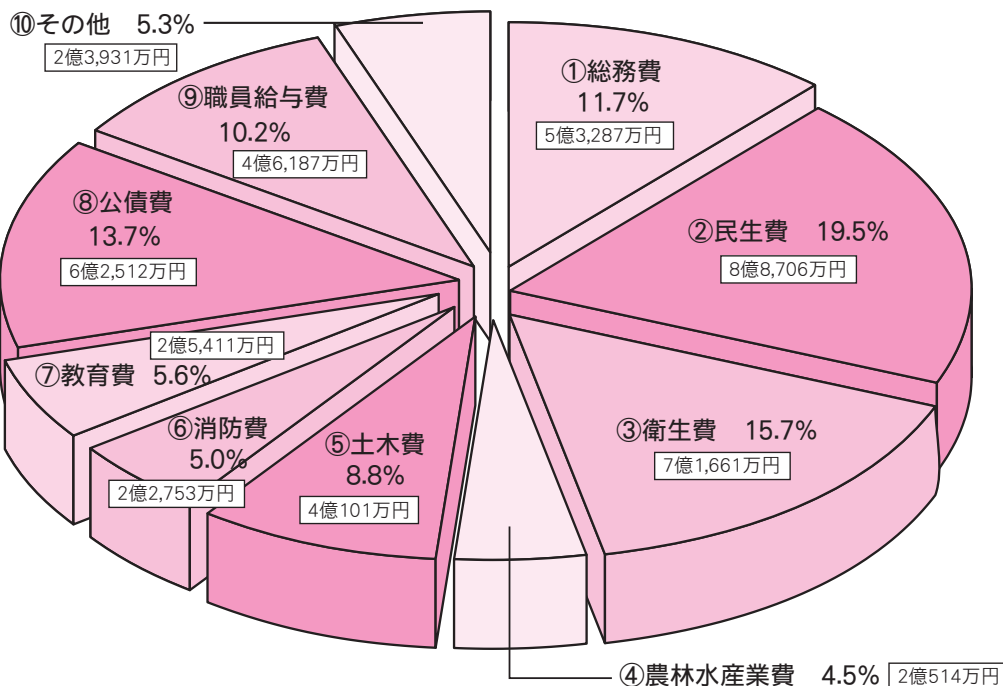
に使われました！

89億6,809万円

町は、みなさんの税金や国・道からの補助金・交付金によって様々な事業を行い「まちづくり」を進めています。

一般会計をはじめ、簡易水道事業会計や国民健康保険病院事業会計など、令和4年度に使われた「まちづくり」のお金の中身をお知らせします。

歳出 45億5,063万円



まちづくりのために行われた主な事業

- 除排雪事業—— 約1億6,643万円
※除排雪事業の計
(冬期間、町道の除排雪を行いました)
- 小・中学校入学お祝い事業—— 170万円
※物件費
(入学時の経済的負担を援助するため、入学お祝い品を支給しました)
- 移住・定住新生活しあわせサポート事業—— 約3,614万円
※補助金
(移住・定住を促進するため、マイホームの取得・空き家リフォームに係る費用や民間賃貸住宅に居住する方の費用の一部を助成しました)
- ゼロカーボン推進事業—— 約427万円
※委託料
(エネルギー問題や地球温暖化などの環境問題に対する対策を推進するため地球温暖化対策実行計画を策定しました)

令和4年度の一般会計歳出は、前年度よりも約3億9千万円の減額となりました。

科目別では、民生費がきこない認定こども園整備事業の完了などにより約1億2千万円の減額、消防費では防災行政無線更新事業の完了などにより約2億1千万円の減額となっています。

一方で農林水産業費では、農地や水利施設の整備のため実施した農業競争力強化基盤整備事業負担金などにより約5千万円の増額、商工費では、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰により影響を受けた町内事業者に対して実施した事業継続緊急応援助成金事業や、既存観光資源の活用方法や新たな観光資源の創出のため実施した観光資源可能性調査事業の実施などにより約4千9百万円の増額となっています。

歳

出